

連絡事項

駒場祭期の開館時間について

11月25日～27日は駒場祭のため、8時00分から20時30分までの開館となります。また、24日～27日の間は駒場祭委員会に共用部屋を貸し出すため、共用部屋の利用が出来ないので注意してください。

駒場祭期間中は駒場祭委員会に多くの備品を貸し出します。そのため、駒場祭での大型備品の貸し出しは、キャスターのみの貸し出しとし、短時間の利用に限ることとします。また、予約は出来ません。注意してください。

駒場祭期間中のゲスプリの使用時間・紙販売・部屋ゲスプリ予約可能時間は、それぞれ8:00～19:30とします。

学生会館・キャンパスプラザ内（ロビー、ピロティ、中庭を含む）での立て看板などの制作は禁止です。主な工具（金づち、くぎ抜き、きり、のこぎり等）については学生会館で貸し出していますが、色塗りに用いるブルーシートは駒場祭委員会（キャンパスプラザA棟1階A103）で貸し出しているため注意してください。なお、釘は各自用意してください。

作業に使った釘及び釘のついた木材の放置は危険であり、苦情も寄せられているので、作業後は確実に回収し、絶対に放置することのないようにお願いします。

また、配管の詰まりの原因となるため、ペンキを塗るのに使ったはけは水道で洗わないでください。

東日本大震災による影響について

地震による節電に伴う開館時間の変更

学生会館及びキャンパスプラザの開館時間は、通常に戻りました。また、時間外利用制度も再開しています。

ただし、今後の電力状況などにより、再び開館時間が短縮される可能性があるため、施設の利用には十分注意してください。

第三回連絡委員会について

2011年度第三回連絡委員会を、10月28日（金）より、743教室で行います。連絡委員登録団体からは必ず連絡委員の方が参加し、連絡事項を団体内に周知させるようお願いいたします。なお、部屋を持っているサークルは連絡委員登録が必須です。また、共用部屋の特別使用や学生会館、キャンパスプラザでの宅配便の預かりも連絡委員登録団体のみ利用可能です。

施設の使用についてのお願い

学生会館・キャンパスプラザ内での火気の使用は全面的に禁止されています。喫煙も禁止です。喫煙はキャンパス内の定められた場所でのみ行ってください。

ゴミを捨てる際はキャンパス内の規則に従い正確に分別するようお願いいたします。分別に関してごみの収集を依頼している業者の方から苦情が寄せられています。特にビニール、プラスチックなどが可燃物のゴミ箱に入れられていることが多くありますが、これらは不燃物として扱われるのでご注意ください。ゲスプリンターのマスターもビニールなので不燃ゴミとなります。

また、ゴミ捨てるの省力化のために缶、ペットボトルなどはできるだけ潰して捨てるようにご協力をお願いします。

学生会館及びキャンパスプラザで貸し出しを行っている大型備品は原則的に教養学部構内のみの使用において貸し出しを許可しています。それ以外の場所（本郷キャンパス、駒場 キャンパスなど）への持ち出しは認められません。また、返却は貸し出しを受けた建物にお願いします。

部室の会員証には氏名、団体名、部屋番号、顔写真、有効期限が記載されていることが必要です（ただし学生証と併用するものに関しては顔写真は必要ない）。会員証に不備がある場合は鍵の貸し出しを行わないことがあるのでご注意ください。

学生会館・学生会館新館のピロティは駐輪禁止のスペースです。特に学生会館入り口のスロープ付近に止められた自転車は宅配業者などの台車や車いすの通行の妨げになります。駐輪禁止のスペースに止められた自転車は予告なく移動・撤去する場合がありますのでご注意ください。

共用部屋の予約を取るために開館前から並んでいる人がいますが、このような人が立てたテントが学生会館・キャンパスプラザの入り口をふさいでいるのが時折見受けられます。またテントの使い方によっては並び方の公平性を損ないかねません。共用部屋の予約のために並ぶ場合は付近の通行を妨げることのないように配慮をお願いします。

館内のトイレからトイレットペーパーが持ち出されることが相次ぎ、トイレットペーパーの補充が追い付かなくなっています。事務室で古新聞を無料で配布していますので、金管楽器のつば抜きなどには古新聞を使い、トイレットペーパーを持ち出すことのないようにお願いします。

運営委員の募集について

学生会館・キャンパスプラザでは運営を主体的に行う意思のある運営委員を募集しています。

学生会館の窓口業務には時給 840 円、キャンパスプラザの窓口業務には 660 円が支給されます。また、窓口以外の諸々の業務にも、時給 840 円が支給されます。閉館後の見回りは、時給 1020 円が支給されます。

これ以外にも事務室が居室として使える上、所属サークルが確実に時間外使用できるなど、サークル活動への多大なメリットもあります。

是非とも一度は、自らが運営側に回る事について考えてみてください。一人でも多くの方が自ら運営に参加されることをお待ちしております。